

# 公共住宅建築工事積算基準

平成25年度版

(平成29年3月 一部改定)

公共住宅事業者等連絡協議会

まえがき

公共住宅建築工事積算基準 平成25年度版の一部を対比表の改定後に記載された内容に改定する。

公共住宅建築工事積算基準（平成25年度版） 一部改定

現 行				改定後			
別表-5 共通費率 共通仮設費率				別表-5 共通費率 共通仮設費率			
直接工事費		1000万円以下	1000万円を超える	直接工事費		1000万円以下	1000万円を超える
上限		6.27%	$12.311 \times P^{-0.073279}$	上限		6.27%	$12.311 \times P^{-0.073279}$
共通仮設費率		共通仮設費率算定式により算定された率		共通仮設費率		共通仮設費率算定式により算定された率	
下限		4.34%	$8.525 \times P^{-0.073279}$	下限		4.34%	$8.525 \times P^{-0.073279}$
算定式 $K_r = 16.331 \times P^{-0.200} \times T^{0.421}$ ただし、 $K_r$ ：共通仮設費率（%） $P$ ：直接工事費（千円）とし、1000万円以下の場合は1000万円として扱う $T$ ：工期（か月）				算定式 $K_r = 16.331 \times P^{-0.200} \times T^{0.421}$ ただし、 $K_r$ ：共通仮設費率（%） $P$ ：直接工事費（千円）とし、1000万円以下の場合は1000万円として扱う $T$ ：工期（か月）			
注1. $K_r$ の値は、小数点以下3位を四捨五入して2位止めとする。				注1. $K_r$ の値は、小数点以下第3位を四捨五入して2位止めとする。			
現場管理費率				現場管理費率			
純工事費		1000万円以下	1000万円を超える	純工事費		1000万円以下	1000万円を超える
上限		12.52%	$19.188 \times N_p^{-0.046328}$	上限		12.52%	$19.188 \times N_p^{-0.046328}$
現場管理費率		現場管理費率算定式により算定された率		現場管理費率		現場管理費率算定式により算定された率	
下限		8.52%	$13.061 \times N_p^{-0.046328}$	下限		8.52%	$13.061 \times N_p^{-0.046328}$
算定式 $J_o = 26.363 \times N_p^{-0.181} \times T^{0.443}$ ただし、 $J_o$ ：現場管理費率（%） $N_p$ ：純工事費（千円）とし、1000万円以下の場合は1000万円、として扱う $T$ ：工期（か月）				算定式 $J_o = 26.363 \times N_p^{-0.181} \times T^{0.443}$ ただし、 $J_o$ ：現場管理費率（%） $N_p$ ：純工事費（千円）とし、1000万円以下の場合は1000万円、として扱う $T$ ：工期（か月）			
注1. $J_o$ の値は、小数点以下3位を四捨五入して2位止めとする。				注1. $J_o$ の値は、小数点以下第3位を四捨五入して2位止めとする。			
一般管理費等率				一般管理費等率			
工事原価	500万円以下	500万円を超え、30億円以下	30億円を超える	工事原価	500万円以下	500万円を超え、30億円以下	30億円を超える
一般管理費等率	11.26%	一般管理費等率算定式により算定された率		一般管理費等率	17.24%	一般管理費等率算定式により算定された率	
算定式 $G_p = 15.065 - 1.028 \times \log(C_p)$ ただし、 $G_p$ ：一般管理費等率（%） $C_p$ ：工事原価（千円）				算定式 $G_p = 28.978 - 3.173 \times \log(C_p)$ ただし、 $G_p$ ：一般管理費等率（%） $C_p$ ：工事原価（千円）			
注1. $G_p$ の値は、小数点以下3位を四捨五入して2位止めとする。				注1. $G_p$ の値は、小数点以下第3位を四捨五入して2位止めとする。			

現 行			改定後			
表 1.3.1 「その他」の率			表 1.3.1 「その他」の率			
工 種	「その他」の率	備 考	工 種	「その他」の率	「その他」の率対象	備 考
仮設工事	$(\text{労}) \times (12 \sim 20\%)$	(雑)に工場管理費を含む。	仮設工事	20～30%	労、雑	材にセメント、細骨材、鉄筋は含めない
土工事	$(\text{労}+\text{雑}) \times (12 \sim 20\%)$		土工事	20～30%	労、雑	
地業工事	$(\text{労}+\text{雑}) \times (12 \sim 20\%)$		地業工事	20～30%	労、雑	
鉄筋工事	$(\text{労}+\text{雑}) \times (12 \sim 20\%)$		鉄筋工事	20～30%	労、雑	
コンクリート工事	$(\text{労}+\text{雑}) \times (12 \sim 20\%)$		コンクリート工事	20～30%	労、雑	
型枠工事	$(\text{材}+\text{労}+\text{雑}) \times (12 \sim 20\%)$		型枠工事	18～26%	材、労、雑	
鉄骨工事	$(\text{労}+\text{雑}) \times (12 \sim 20\%)$		鉄骨工事	20～30%	労、雑	
既製コンクリート工事	$(\text{材}+\text{労}) \times (10 \sim 15\%)$		既製コンクリート工事	15～23%	材、労	
防水工事	$(\text{材}+\text{労}+\text{雑}) \times (10 \sim 15\%)$		防水工事	15～23%	材、労、雑	
石工事	$(\text{材}+\text{労}) \times (10 \sim 15\%)$		(材)に石材は含めない。	石工事	16～24%	
タイル工事	$(\text{材}+\text{労}) \times (10 \sim 15\%)$	(材)にセメント、細骨材は含めない	タイル工事	16～24%	材、労	
木工事	$(\text{労}) \times (12 \sim 20\%)$		木工事	20～30%	労	
金属工事	$(\text{材}+\text{労}) \times (10 \sim 15\%)$		屋根及びとい工事	15～23%	材、労、雑	
左官工事	$(\text{材}+\text{労}) \times (13 \sim 18\%)$		金属工事	16～24%	材、労	
木製建具工事（取付け）	$(\text{労}) \times (10 \sim 15\%)$		左官工事	19～27%	労	
金属製建具工事（取付け）	$(\text{労}) \times (10 \sim 15\%)$		木製建具工事（取付け）	16～24%	労	
ガラス工事	$(\text{材}+\text{労}) \times (10 \sim 15\%)$		金属製建具工事（取付け）	16～24%	労	
塗装工事	$(\text{材}+\text{労}+\text{雑}) \times (13 \sim 18\%)$		ガラス工事	15～23%	材、労	
仕上塗材工事	$(\text{材}+\text{労}+\text{雑}) \times (13 \sim 18\%)$		塗装工事	18～26%	材、労、雑	
内外装工事	$(\text{材}+\text{労}) \times (10 \sim 15\%)$		内外装工事	15～23%	材、労、雑	
仕上ユニット工事	$(\text{労}) \times (12 \sim 20\%)$	仕上ユニット工事	20～30%	労		

(注) 表中 (材) は「材料費」、(労) は「労務費」、(雑) は「運搬費及び消耗材料費等」を示す。

(注) 1. 表中の材は「材料費」、労は「労務費」、雑は「運搬費及び消耗材料費等」を示す。

現 行	改定後																																																
	<p data-bbox="1131 204 1182 225">附則</p> <p data-bbox="1131 231 2123 284">表 1.3.1「その他」の率の適用にあたっては、各編記載の工事工種による「その他」の率を適用する。(各歩掛りの摘要に記載されたその他を読み替える。)また、他工種を適用するものは、下記による。</p> <p data-bbox="1151 316 1249 336">3編 単価</p> <table border="1" data-bbox="1131 339 2123 951"> <thead> <tr> <th data-bbox="1131 339 1288 387">表番号</th> <th data-bbox="1288 339 1872 387">項目</th> <th data-bbox="1872 339 2123 387">適用工種</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1131 387 1288 435">表 7.7</td> <td data-bbox="1288 387 1872 435">柱底均しモルタル</td> <td data-bbox="1872 387 2123 435">左官工事</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1131 435 1288 483">表 12.1</td> <td data-bbox="1288 435 1872 483">ルーフドレン</td> <td data-bbox="1872 435 2123 483">屋根及びとい工事</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1131 483 1288 531">表 12.2</td> <td data-bbox="1288 483 1872 531">鋼管とい</td> <td data-bbox="1872 483 2123 531">屋根及びとい工事</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1131 531 1288 579">表 12.3</td> <td data-bbox="1288 531 1872 579">硬質ポリ塩化ビニル管とい</td> <td data-bbox="1872 531 2123 579">屋根及びとい工事</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1131 579 1288 627">表 12.4</td> <td data-bbox="1288 579 1872 627">鋼管とい防露巻き (一般の屋内露出部)</td> <td data-bbox="1872 579 2123 627">屋根及びとい工事</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1131 627 1288 675">表 12.5</td> <td data-bbox="1288 627 1872 675">鋼管とい防露巻き (天井内等)</td> <td data-bbox="1872 627 2123 675">屋根及びとい工事</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1131 675 1288 722">表 12.6</td> <td data-bbox="1288 675 1872 722">鋼管とい防露巻き (厨房・浴室内等)</td> <td data-bbox="1872 675 2123 722">屋根及びとい工事</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1131 722 1288 770">表 12.7</td> <td data-bbox="1288 722 1872 770">鋼管とい塗装</td> <td data-bbox="1872 722 2123 770">塗装工事</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1131 770 1288 818">表 12.10</td> <td data-bbox="1288 770 1872 818">コーナー金物の内、床目地棒及び階段ノズリップ</td> <td data-bbox="1872 770 2123 818">仕上ユニット工事</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1131 818 1288 866">表 13.1</td> <td data-bbox="1288 818 1872 866">打放し面補修</td> <td data-bbox="1872 818 2123 866">型枠工事</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1131 866 1288 914">表 17.6</td> <td data-bbox="1288 866 1872 914">壁紙素地ごしらえ (コンクリート面)</td> <td data-bbox="1872 866 2123 914">左官工事</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1131 914 1288 962">表 19.1</td> <td data-bbox="1288 914 1872 962">貫通用スリーブ</td> <td data-bbox="1872 914 2123 962">型枠工事</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="1151 983 1294 1003">5編 参考資料</p> <table border="1" data-bbox="1131 1007 2123 1145"> <thead> <tr> <th data-bbox="1131 1007 1288 1054">表番号</th> <th data-bbox="1288 1007 1872 1054">項目</th> <th data-bbox="1872 1007 2123 1054">適用工種</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1131 1054 1288 1102">表 9.1</td> <td data-bbox="1288 1054 1872 1102">コンクリート面の素地ごしらえ</td> <td data-bbox="1872 1054 2123 1102">左官工事</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1131 1102 1288 1145">表 15.1</td> <td data-bbox="1288 1102 1872 1145">コンクリート面の素地ごしらえ</td> <td data-bbox="1872 1102 2123 1145">左官工事</td> </tr> </tbody> </table>	表番号	項目	適用工種	表 7.7	柱底均しモルタル	左官工事	表 12.1	ルーフドレン	屋根及びとい工事	表 12.2	鋼管とい	屋根及びとい工事	表 12.3	硬質ポリ塩化ビニル管とい	屋根及びとい工事	表 12.4	鋼管とい防露巻き (一般の屋内露出部)	屋根及びとい工事	表 12.5	鋼管とい防露巻き (天井内等)	屋根及びとい工事	表 12.6	鋼管とい防露巻き (厨房・浴室内等)	屋根及びとい工事	表 12.7	鋼管とい塗装	塗装工事	表 12.10	コーナー金物の内、床目地棒及び階段ノズリップ	仕上ユニット工事	表 13.1	打放し面補修	型枠工事	表 17.6	壁紙素地ごしらえ (コンクリート面)	左官工事	表 19.1	貫通用スリーブ	型枠工事	表番号	項目	適用工種	表 9.1	コンクリート面の素地ごしらえ	左官工事	表 15.1	コンクリート面の素地ごしらえ	左官工事
表番号	項目	適用工種																																															
表 7.7	柱底均しモルタル	左官工事																																															
表 12.1	ルーフドレン	屋根及びとい工事																																															
表 12.2	鋼管とい	屋根及びとい工事																																															
表 12.3	硬質ポリ塩化ビニル管とい	屋根及びとい工事																																															
表 12.4	鋼管とい防露巻き (一般の屋内露出部)	屋根及びとい工事																																															
表 12.5	鋼管とい防露巻き (天井内等)	屋根及びとい工事																																															
表 12.6	鋼管とい防露巻き (厨房・浴室内等)	屋根及びとい工事																																															
表 12.7	鋼管とい塗装	塗装工事																																															
表 12.10	コーナー金物の内、床目地棒及び階段ノズリップ	仕上ユニット工事																																															
表 13.1	打放し面補修	型枠工事																																															
表 17.6	壁紙素地ごしらえ (コンクリート面)	左官工事																																															
表 19.1	貫通用スリーブ	型枠工事																																															
表番号	項目	適用工種																																															
表 9.1	コンクリート面の素地ごしらえ	左官工事																																															
表 15.1	コンクリート面の素地ごしらえ	左官工事																																															